

愛媛 F C ・ 愛媛マンダリンパイレーツ健全経営委員会

結果概要

日 時：令和 7 年 8 月 27 日（水） 14：00～
場 所：愛媛県議会議事堂 4 階 総務企画委員会室
出席者：田中 雅人 委員長
横山 めい 委員
白石 信二 委員
黒田 敬 委員
田室 和紀 取締役（愛媛県民球団(株)）

■愛媛マンダリンパイレーツの健全経営について

発言者	内容等
愛媛県民球団(株)	[協 議]「愛媛マンダリンパイレーツ(株)の健全経営について」 ○資料説明 ・ 2024 シーズンの事業報告について ・ 2025 シーズンの取組みについて
委員	○質疑応答・意見交換 チーム経営について 第 19 期の売上高は、近年では過去最高になっている反面、利益が厳しいものとなっている。令和 6 年 12 月期実績において、旅費交通宿泊費、広告宣伝費及びその他の 3 項目が前年と比べて非常に高くなっているが、要因は何か。
愛媛県民球団(株)	売上高については、経費が増大したことに伴い大きく赤字を計上する見込みとなったが、一定数の企業からのスポンサー収入が増加したためである。また、広告宣伝費について、メディアの協力もあり、バーターでの契約が多くあったため、支出が増えた分収入も増えているという状況。旅費交通宿泊費及びその他については、交通費や試合の運営費などの高騰により、倍近くの金額になっていることが要因。
委員	球団の取組みについて 平均観客者数について、目標を達成するための宣伝方法や取組みなど、今後の展望を教えてほしい。

愛媛県民球団(株)	『マンパイパーク』と命名して、コンコース内の通路に遊具の設置やフリーマーケットの実施など様々な企画を行い、球場における野球以外の楽しみ方を提供した結果、ホーム開幕戦である4月26、27、29日はいずれの日も2,000名を上回った。また、8月23日は打ち上げ花火などを行ったことで、3,700名近くの来場があった。野球以外での楽しみも創出することで、来場者増につなげていくとともに、ゆくゆくはマンパイパーク自体にも企業から協賛を募るといった試みも行っていきたい。
委員	この取組みが早めに定着したらもっと広がりができると思うので、頑張ってもらいたい。
愛媛県民球団(株)	今治市営球場横の芝生広場をマンパイパークとして、縁日や輪投げ、キッチンカーを設置したところ、遊びにだけ来たという方も多かった。そのような方にも球場に入ってもらえるような仕掛けを実施し、早く定着させたい。
委員	ドラフトについて 今年NPBから指名がありそうな選手はいるか。
愛媛県民球団(株)	県人選手で、確実に見てもらっている選手は複数名いる。
委員	県人選手や松山市出身選手が次のステップに行けることが楽しみであり、名前があがると関心を持たれると思うので、選手の育成も頑張ってもらいたい。
委員	集客分析について 8月23日について、来場者数増加につながった要因の分析はしているか。
愛媛県民球団(株)	花火やゾンビイベント、フリーマーケットを実施したことで、コンコースは大盛り上がりだった。コンコースで楽しんでいる方だけでも数百人以上はいたと思う。
委員	『マンパイパーク』について、今治だけでなく、坊っちゃんスタジアムでも1階の外でできないか。2階に上がらないと何かやっているということが分からず、1階から2階にあがる動機づけも弱いのではと感じたため、検討してほしい。
委員	後援会について 後援会について教えてほしい。

愛媛県民球団(株)	個人は子どもが 500 円、一般の方が 5,000 円と 10,000 円の 2 コースであり、法人は 30,000 円と 100,000 円の 2 コースがある。
委員	この収入はスポンサー収入に入るか。 また、後援会の総人数はどのくらいか。
愛媛県民球団(株)	後援会はスポンサー収入とは別になっており、チケット収入と物販収入に振り分けられている。 入会数は、法人と個人合わせて 2,200 口くらい。去年までは 2,000 口ほどだったが、今年は経済団体とかも含め、大きく増えている。
委員	安定的な集客のためには、人との縁や応援しようと思ってもらえるような関係性づくりが大事だと思う。球場のライブ感を実感してもらうため、まず一度球場に足を運んでいただくような働きかけを行ってほしい。また、今は個人が情報発信できる時代なので、SNS を通じて来場時の感動を発信してもらうなど、具体的な戦術を練っていただきたい。
委員	セカンドキャリアの支援について セカンドキャリアの支援について教えてほしい。
愛媛県民球団(株)	独立リーグ約 30 球団の中で一番力をいれていると思う。後援会の法人会員として約 400 社のスポンサー企業や約 70 社の株主がいるが、どこも人手不足に苦しんでおり、セカンドキャリアの受け入れ先として声をかけていただいている。シーズン終了後には全選手と面談し、今年で選手生活を終える選手については、100%フォローをするようにしている。
委員	子どものスポーツ教育について 野球に限らずスポーツを楽しんでもらうことで、スポーツを続けるきっかけになり、うまくいけば野球選手が育っていくというような流れができればいいと思う。
愛媛県民球団(株)	スポーツを好きになってもらうほか、最低限スポーツができるような能力を身に付けてもらうために、幼稚園や小学校というできるだけ早い段階で積極的に訪問していきたい。
委員	世代を超えて野球観戦を楽しんでもらえるような環境づくりをお願いしたい。